

2026
年度



公益財団法人

九電みらい財団

ずっと先まで、明るくしたい。

環境分野の 次世代育成支援活動 助成対象団体を募集します。

(公財) 九電みらい財団は、九州の豊かな自然環境を未来につなげるとともに、子どもたちの体験活動を通じた健やかな成長を目的に、九州各地の諸団体が取り組む「次世代育成支援活動」の中でも「子どもたちの自然を大切にする心を育む活動」への助成を行います。
多くの皆さまからのご応募をお待ちしています。

募集テーマ

助成総額800万円程度

九州の未来を担う子どもたちの 自然を大切にする心を育む活動

募集期間

2025年11月1日(土)～12月21日(日)

山・川・海
などの
保全活動



自然の
大切さを学ぶ
活動



資源の
大切さを学ぶ
エコ活動



募集要項、応募書類
はこちらから



2026年度 助成対象団体募集概要

募集期間	2025年11月1日(土)～12月21日(日)
募集テーマ	九州の未来を担う子どもたちの自然を大切にする心を育む活動
対象団体	九州地域で活動する非営利団体 (法人格の有無は問いません) ※原則、応募の日までに1年以上にわたり継続的に活動していること等の要件があります。
活動期間	2026年4月1日(水)～2027年3月31日(水) ※複数年助成の場合の活動期間は、最長2029年3月31日(土)までとします。
年間助成金額	助成総額 800万円程度 A 上限 100万円 B 上限 20万円 C 複数年助成 上限20万円×最長3年間 ※Bコースとの併願が可能です。
募集する活動	九州地域において、<u>子どもたちを対象</u>※に取り組む以下のような活動を募集します。 ※活動の対象となる子どもの年代は、概ね高校生までとします。 ① 山・川・海などの保全活動 【例】・植樹、下草刈、間伐、伐採などを通じて、森づくりの大切さを実感できる活動 ・身近な里山や雑木林を整備する活動を通じて、自然を守ることを考えるきっかけづくりとなる活動 ・川の水質・生物調査、清掃活動等を行い、環境保全の重要性を学ぶ活動 ・竹を使ったモノづくりを通じて、放置竹林問題など、身近な自然を大切にすることを学ぶ活動 ② 自然の大切さを学ぶ活動 【例】・苗植えから収穫まで行う農業体験を通じて、自然の恵みの大切さを学ぶ活動 ・地元に生息する動植物を知り、保護・育成に取り組む活動 ・自然災害の復旧活動を通じて、自然環境保全の重要性を知り、防災意識を啓発する活動 ・森林散策などを通じて動植物の生態系を学ぶ活動 ③ 資源の大切さを学ぶエコ活動 【例】・リユース工作などのリサイクル活動を通じて、資源の大切さを実感できる活動
対象とならない活動	●上記の「募集する活動」に該当しない活動 ●特定の個人または団体を対象とした活動 ●小中学校や高校での授業・部活動等 ●営利を目的とする活動 ●他の団体を助成するような活動 ●政治や宗教に関わる活動
選考スケジュール	2025年 12月21日(日) 募集締切 → 1月～3月 審査 (書面、ヒアリングなど) → 3月 助成対象団体の 決定
選考結果の発表	2026年3月末を目途に、助成を決定した団体に対して文書でお知らせします。 また、当財団のホームページ等でも助成決定団体を公表します。 ※審査の経緯や決定の理由については、採択の結果に関わらず、お問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。
応募方法	当財団のホームページに掲載の募集要項を必ず確認・同意のうえ、 応募書類に必要事項を記入してご提出ください。 【九電みらい財団ホームページ】 https://www.kyuden-mirai.or.jp/support/2026/boshu.html#bosyu 募集要項、 応募書類は こちらから 

オンライン説明会を開催します！

応募を検討されている方や、応募書類の書き方に不安がある方を対象に、オンライン説明会を開催します。
ご興味のある方は、お申し込みのうえご参加ください。(※本説明会への参加は任意です。)
第1回：11月12日⑩14時～ 第2回：12月10日⑩14時～ (各回45分程度、同一内容)



お問い合わせ先

公益財団法人 九電みらい財団

【電話】092-982-4627 (平日9:00～17:00)

【メール】josei@kyuden-mirai.or.jp



公益財団法人

九電みらい財団

ずっと先まで、明るくしたい。